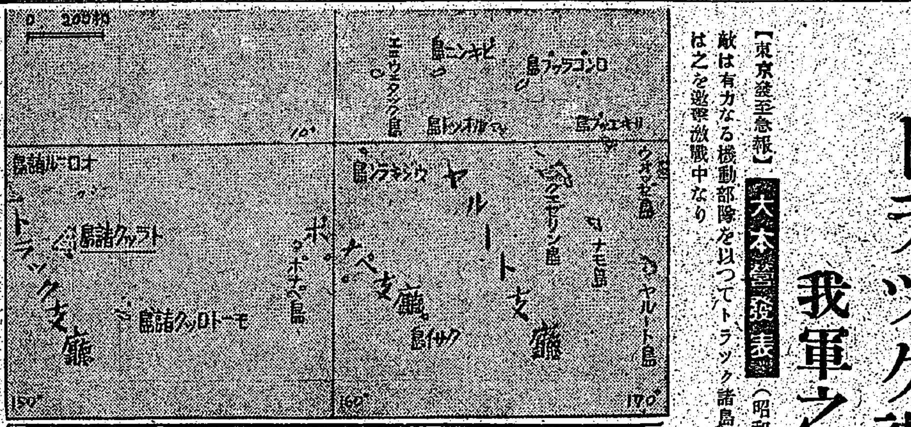
臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

有力な敵機動部隊 トラック諸島來襲
我軍之を邀撃激戰中

【東京發至急報】大本營發表（昭和十九年二月十八日十六時）二月十七日朝來敵は有力なる機動部隊を以つてトラック諸島に反復空襲し來たり同方面の帝國陸海軍部隊は之を邀撃激戰中なり



數百機の編隊來襲

【リスボン十八日發同盟】米太平洋艦隊司令部は十七日夜公報をもつてトラック諸島攻撃が十六日朝開始された旨發表し、同公報には數百機の米空軍が參加してゐる旨記してゐる、またUP電報は次の通り報じてゐる

太平洋艦隊司令部の公表に依れば作戰は目下進捗中であるかも知れないと見られる向があるが、海軍作戰の恐らく最大の攻勢に關して作戰上無電統制を行ふ必要から詳報するまでの報告は不可能だ

【リスボン十七日發同盟】ワシントン來電=米國艦隊は十七日夜次の通り發表した

十六日太平洋艦隊に所屬する有力な航空母艦機動部隊は敵方洞の編隊をもつてトラック島の日本海軍基地に對する攻撃を開始した詳細は未だ不明である

敵魚雷艇三隻屠る
マダン西南地區に來襲

【南太平洋基地十八日發同盟】十七日夜半敵の魚雷艇三隻がニューギニア島マダン西南方地區に出現して來たが、わが方はこれを邀撃し二隻に白煙を吐かせ他の一隻に損害を與へて撃退した、當時夜間と暗黒のため撃沈を確認し得なかつたが、多分二隻とも沈沒したものと思はれる、更に十四日午前零時頃マダン西南方地區にまたも敵魚雷艇一隻が出現して來たが、わが方はこれに砲撃を加へ艇首に命中彈二發を與へた、これも恐らく沈沒したものと思はれる

西太平洋は生命線
海洋航空兵力增強せよ

【東京發】敵米英の太平洋進攻の鋒先はトラック諸島に有力なる機動部隊をもつて反復空襲を開始していよいよ作戰を西太平洋に深く突き込んで來た、西太平洋こそは大東亞戰爭の要衝であり、同時に我が本土防衛の最前線であり、太平洋戰線においては有力な作戰拠点であり、これを戰略的に見れば本土防衛の最前線であると共に敵の進攻を阻止する生命線である、西太平洋をわが生命線として確保するのは絶對に必要である、敵はこれに對し如何なる代價を拂つても進攻して來るのであらう、即ち西太平洋に敵の反攻作戰が迫り、太平洋はいまや決戰の段階に入つたのである、換言すれば敵米國はわが生命線を脅かさんとして全力を擧げて來たのである、即ち太平洋を渡洋し西太平洋においてわが生命線を遮斷しやうとしてゐるのであり、これに對しわが國は飽くまでも生命線の防衛を目標として敵の進攻を阻止して來たのであるが、今や本土を去る二千八百浬の[illegible]の攻撃を受けつつある、しかしながら戰局の前途は決して一點に局限されてゐるのではない、ビスマルク群島は勿論マーシャル群島、しかもこの範圍的な戰略的配置に現はれる戰局の前途に一段の緊張を要する時に、太平洋の戰局が如何に推移するかは豫斷することは出來ないとしても敵米軍が昨年十月下旬よりも強化した太平洋反攻作戰を見れば[illegible]

南太平洋方面 一月、ガダルカナル島より撤退、六月三十日敵レンドバ島へ上陸、十月上旬コロンバンガラ島より撤退、十月二十七日敵モノ島上陸、十一月一日敵ブーゲンビル島トロキナ岬上陸、十二月十五日敵ニューブリテン島マーカス岬上陸

中部太平洋方面 十一月二十一日ギルバート諸島へ上陸、一月三十日敵マーシャル諸島へ新攻撃、二月一日敵クエゼリン島及びルオット島へ上陸、二月十七日敵トラック島反復空襲

ニューギニア島方面 九月四日敵ホポイ上陸、九月二十二日敵フインシハーヘン上陸、一月二日敵グンビ岬へ上陸

十二月二十六日敵ニューブリテン島ツルブ上陸

「時を藉す」恐怖
敵進撃に見る焦躁ぶり

【東京發】敵米のトラック空襲は從來一倍の敵戰心を燃焼させ、戰爭遂行の決意を火と燃え上らせた、ソロモンにギルバートに連續的痛打を喫しつつも尚ほ戰局の進展を續け來たつた敵は遂に我が領土にその手を伸ばし來たつたのだ、然もその速度は一作戰毎に急速化した眼を我々は寸時も離してはならない、即ち我がガダルカナル島撤退以來の敵作戰の速度をみると

かくて敵は時を藉すことの恐怖を知つてゐる、斯くの如く敵の進攻速度が著しく急速化しつつあることは敵が時を藉すことを[illegible]

ばかりれを有力な航空母艦、潜水艦或は艦艇などをもつて[illegible]

次の出撃に當つても有力な航空母艦部隊を集結してゐることは大本營發表に明かであつて太平洋決戰の前途は実に日本航空部隊の決戰に係り主たる戰力の源泉は航空決戰を有する第一線に他ならない、今すべきことはすべてを擧げて航空兵力の總力增強に努力を傾注することであり、航空機の急速なる生産を國が根本問題であることを更に知らなければならない

ニギ島に來襲頻り

【南太平洋○○基地十八日發同盟】ニューギニア方面においては敵機の來襲が頻々で十四日ウエワク地區に來襲した[illegible]

海面に一列點々と綴る
撃墜機の油の波紋
指揮官に聽くラバウル空戰

【ラバウルにて陸下海軍報道班員發】「○○部隊」は連日に亙り敵機をもつてよく敵空兵力を撃滅し、多大の戰果を收めつつあるは本誌の夙に報道するところで特に二十八日の戰闘における○○機の戰果は目覺しいものがある

これは一月二十八日のラバウル航空戰において一擧六十三機を撃墜する戰果を上げた○○航空部隊に對する○○部隊司令長官の感謝狀であるが、敵は「ラバウルを三箇月間に撃滅し、然る後に同地に上陸作戰を行ふ」と呼號してもう拗れても彪大な物量に依存して爆撃を繰り返すことを止めない、本年に入つてからでも一月二十七日までに既に二千數百機を數へ、わが航空部隊はこれを邀撃して敵機の[illegible]

この長官室に在る一月二十八日の光景によつて見よう

南海の空は夜明けが早いとは言へ十二時半と言へば勿論未だ黎明の光も見えず雲海の[illegible]の闇に閉されてゐる、四時一四時半、敵の飛行機は既に司令、飛行長、[illegible]

飛行機の出發に際へて[illegible]

「もうそろそろ來さうなものだ」と言ふ[illegible]

[illegible]

【ラバウルにて陸下海軍報道班員發】[illegible]

皇軍と共に行動を開始した印度國民軍精銳 ―陸軍省檢閲濟―

虎視眈々・皇土狙ふ
今ぞ敵野望を撃摧の秋

（上）

【東京發】マーシャル諸島海域における戰闘が今尚ほ熾烈に續けられてゐる時、十七日朝來米有力機動部隊が突如わがカロリン群島に進攻し艦載機群をもつてわが南洋の要衝トラック島に反復攻撃を企てて來た、詳細な戰況は不明であるが敵部隊は極めて有力で十七日朝から十八日現在延數百機に達する敵艦載機群が入れ代り立ち代り執拗に空襲を反復、これに對しわが陸海軍各部隊は三位一體の嚴戒體制を取り、熾烈な戰闘が展開されてゐる、敵今回の進攻が如何なる意圖の下に行はれたのか俄かに判斷することは許されないが昨年十一月中旬のギルバート作戰を始め一月下旬のマーシャル作戰と一連のものであることは疑ひを容れない、また敵がトラック上陸を企圖すると否とに拘はらず戰局の現實は從來にない深刻苛烈なる相貌を現はして來たことを知る、しかも敵の進攻速度が著しく急速となつた事は敵米機動部隊の極めて有力なる事實と共に敵進攻企圖の執拗強力なることを物語るものであり、如何なる犠牲をも顧みず飽くまでわが國防圏に喰ひ込みを行はんとする不逞な野望を露骨に現はしてゐる、既に敵は日本本土に肉薄したのだ、北方においてはアッツを基地とする敵の空襲が著しく活發化し、南方ソロモン戰線はラバウルを中心にこれまた愈々熾烈化しつつあり、支那大陸からする本土空襲の機をも窺ひ虎視眈々と狙つてゐる、斯くて日本本土の四周から敵の魔手は伸びてゐるのだ、われわれ國民一億はこの前途な戰局を直視し、新たな決意の下に今こそ蹶起しなければならない

敵強引不逞な進攻
斷乎驕米撃破に立上れ

【東京發】敵有力機動部隊、我がトラック諸島に反復空襲―中部太平洋戰局は愈々重大局面を展開しつつある、スプリアンス麾下の米中部太平洋艦隊が我が領土の一角マーシャル諸島クエゼリン環礁に強引な上陸を行つたのは去る二月一日、その後敵はミレ、ブラウン、タロア、ウオッゼ等の我が各基地に熾烈な攻撃を反復しつつあつたが、マーシャル諸島新攻勢開始後二十日に滿たない二月十七日大膽にも有力機動部隊群を以て我が版圖内南洋の中核トラック諸島に反復襲撃を加へて來た、この不敵極まりなき強引なる進攻に今こそ民一億は全戰鬪を憤怒の焔と化し皆を決して驕米斷乎撃破に起上らなければならない、既に激戰は我が領土内で行はれてゐる、総大なる戰鬪を待ち熾烈な犠牲をも顧みざる敵の進攻は日本本土から一千八百浬の間近に迫つたのだ、一人の例外もなく蹶起つて神州防衛の礎とならなければならない、本土から日本を抹殺せんとする米國の戰爭目的に對し我等こそ米國の存在を抹殺しなければならない

昨年十一月十九日ギルバート諸島に新攻勢を開始してから僅三ケ月ギルバートを侵し、マーシャルに上陸し今亦トラックに來襲したのだ、ギルバート作戰からマーシャル作戰開始までの準備期間約七十一日、マーシャル作戰からトラック進攻までの期間は十八日、強引不逞な進攻と共に次期作戰開始までの期間が急速に短縮されつつある深刻なる現實より我々の決意行動は起されなければならぬ

午前七時頃P40四機がマダン南方地區に偵察に飛來した外、その一機は自ら火焔を吐いて墜落した事が判明した、わが方の被害は負傷者一名のみであつた、續いて十六日

ウエワクで五機屠る

【南太平洋○○基地十七日發同盟】ニューギニア島ウエワク地區において十四日に引續き十五日も熾烈なる敵機の來襲をうけた、即ち同日午前八時過ぎウエワク北方海上の我が船舶に對しP40、P47戰鬪機六十機の敵編隊が突撃し來り、之に對し我が戰鬪機隊は果敢に突入し壯烈なる空中戰を展開、P40五機を撃墜して敵編隊を撃退し去つた、この際我が方に未歸還二機の尊い犠牲を出したが船舶には何ら損害がなかつた、特に清水曹長機は十四日ウエワク邀撃戰に於てB25二機を撃墜するといふ戰果を擧げたが、この日もまたP40一機を撃墜しその赫々たる功績は部隊の賞讃の的となつてゐる、又この日午後五時半頃我が他の一機はウエワク西南約百八十キロのエルイに敵機を撃墜しこれに大損害を與へた

米機邦人漁船を襲ふ
暴虐の連續言語に絶す

【ハノイ十七日發同盟】去る十二日安南沿岸に於て邦人の漁船一隻が北部安南海岸沖合で遭難中のところ米機はこれにもあきたらず[illegible]

政治的に意義重大
西紙 我が印緬作戰を許す

【リスボン十七日發同盟】マドリード來電、スペイン紙インフォルマシオネスの東京特派員は十七日の同紙上で

印緬國境における日本軍の攻勢作戰は軍事的意義を有すると同時に、チャンドラ・ボース氏の下のインド國民軍が初めて作戰に参加したといふ點からみて政治的には極めて重大なる意義を有するものである

と述べてゐる

飛行機を前線へ
松島海軍報道班員手記

【南太平洋基地十七日發】マーシャルの最前線まで[illegible]

[illegible]

自信のない米海軍省

【リスボン十七日發同盟】米國海軍省發表のトラック諸島空襲に關しては未だ戰果の具體的發表がないと[illegible]

皇軍七度夜襲
モンドウ北方

【リスボン十七日發同盟】日本軍のモンドウ北方地區における作戰によりモウンドウ北方地區の英軍は包圍殲滅の[illegible]

ルに二度目の黑星
【リスボン十七日發同盟】ワシントン來電=米議會の食糧補助金支出禁止法案は去る十一日上院を通過直ちに下院に回附されたが、十七日下院も二四九票對一一八票の壓倒的大差を以て右法案を可決、茲に米政府は補助金支出禁止法案の成立といふ好餌を見せた

法王廳英米に申入れ
【チューリッヒ十七日發同盟】ハーズライ・ナハリヒテン紙の特電に依ればローマ法王は國務長官マリオーネ氏、副長官ガスパリ氏と相次いで協議を遂げた後、ドイツ大使フォン・ワイツゼッカー氏英國大使オスボーン並に米國代理大使を招致して重要申入れをしたと傳へられる

定例閣議
【東京發】十八日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催、[illegible]

人事
▲小原泰一氏（明倫官長）十八日來北（鐵道ホテル）
▲黒田一氏（臺灣總督府工事部長）十八日來北（鐵道）
▲増田臺南州知事 中南部へ出張中の處十八日歸北

けふの官報
▲勅令 臺灣總督府交通局所管[illegible]

今年の貯蓄も これで安心
[illegible]
山一證券臺北支店
臺北市本町二ノ一

慢性胃腸炎
ビタミンB₂複合體
理研ビタス錠
濃度一錠中〇・三ミリグラム
良消化性なるため衰弱せる胃腸にも何等の負擔を與へず奏効す
一〇〇錠 三〇〇錠 五〇〇錠
理研榮養藥株式會社

新女苑 三月號（四〇錢）
大御稜威あまねし（陸軍記念日を迎へて）……淺野晃
歴代御製謹解……房内幸成
國史の書に就て（讀書の頁）……岡不可止
日本女性語錄……保田與重郎
保健婦となる人へ（女性職種案内・二篇）
女性の生活と統計の興味……今和次郎
疎開する娘の立場（女子青年團座談會）
將來の子供の言葉……（菊池知勇）
職場の禮法……
職場に皇民文藝 座談會 牧野吉晴 森本忠 山本登美子 板垣鷹穗
レオナルド・ダ・ヴィンチ（詩）……保光太郎
新連載小說 雲にそびゆる……尾崎士郎
ラバウルの海鷲たち（報道）……中田義之

相撲畫報 相撲界二月特輯
實業之日本社・協文館刊
春場所突撃總評[illegible]
凱歌西軍に揚る（總評）北澤三郎
相撲の決戰場 海軍少佐 庄田滿洲五郎
十兩陣の新銳論……增島信吉
幕下有望力士の展望……鈴木士志夫
土・出足の勝利 佐賀の花
傀・双葉山との一戰 增位山
魂・王座の闘志で 三根山風
行司黑星論 妙な極り手 鐵傘下風塵錄
春場所感動熱戰集

同文館 東京小石川水道端
アメリカ戰時經濟と金融統制 田野谷九十九著 A5 三二四頁
最適工業經營論 末松玄六著 A5 三六八頁 定價四・〇〇
細胞學 湯淺明著 A5 一〇頁 定價九・〇〇
生命學總論 湯淺明著 A5 七五二頁 定價九・〇〇
日本學としての日本倫理學 原武著 B6 一八四頁 定價二・〇〇

社説

航空機增産に關聯して

[illegible]

大東亞的性格强化

ゴムと鹽積極增産期す

最近の佛印經濟

食糧統制機構を整備

鹽の增産を積極化

タイヤ生産に期待

稅制の改革

ゴムの生産水準維持

[illegible]

新高築港の現況を見る　—下—

蜿蜒つゞく防波堤

ケーソンドック工事着々進む

その

浚渫

最後

[illegible]

三皇國農村建設へ三

臺北州　自作農創設維持獎勵

臺北州自作農創設維持獎勵要綱

第一、方針

第二、要領

[illegible]

食糧營團理事補充

山岸、金子兩氏任命

[illegible]

企業整備一齊斷行か

全島商工課長會議で協議

[illegible]

大東亞通貨圏への展望

圓系通貨制の意義

諸民族の經濟生活を包攝

民族結合の經濟的紐帶

勿論

また

經濟圏と通貨圏の可能性

通貨

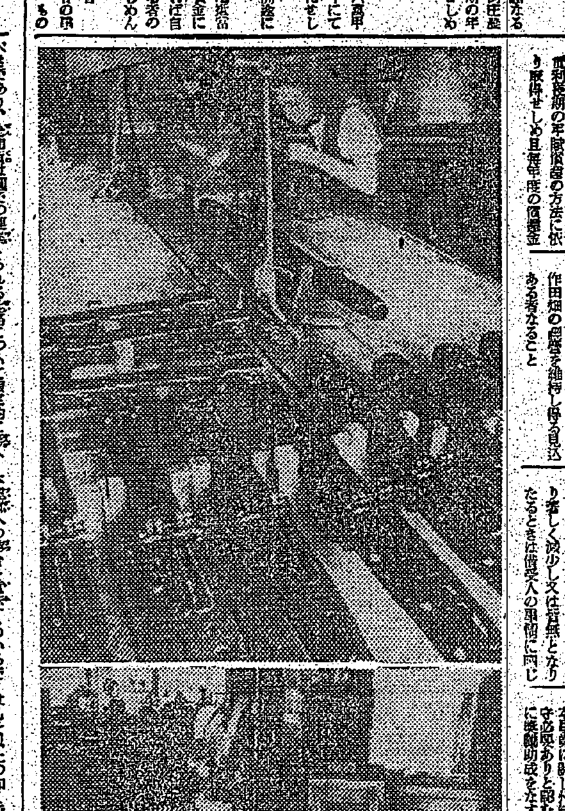
通貨圏と價格組織

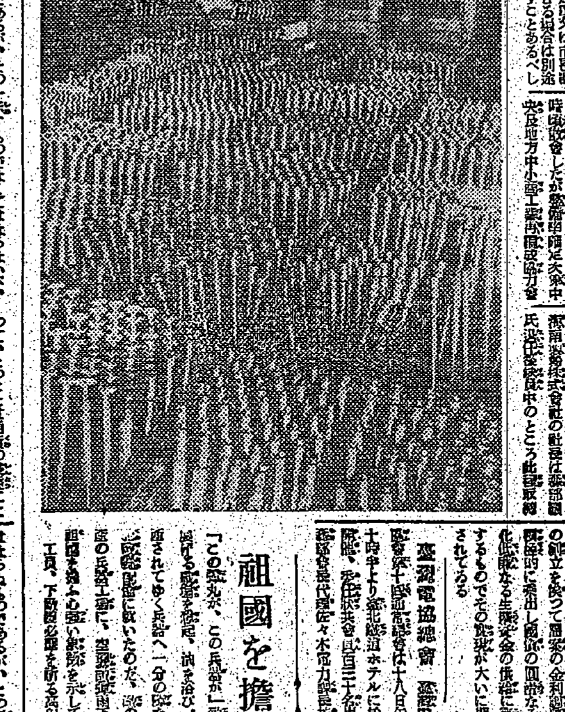
從つて

通貨比率と價値基準

問題

[illegible]





祖國を擔ふ獨逸女性

[illegible]

臺灣電協總會

金融協議會の今後に期待

郵便貯蓄戰果

一億二千八百萬圓

[illegible]

臺灣重工業けふ火入式

馬の增殖へ

牝馬の選出檢査

[illegible]

市況（十八日）

兜町前場況

東京長期前場

東京銀行貸株

東京長期清算取組

東京國債實物前場

[illegible]

今日の映畫

大世界　台劇　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　太平館　第三世界　中央劇場　基隆世界　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座

臺灣合興行會社

國際館　基隆劇場　新竹の映畫　新竹劇場　有樂館

臺日案内

男女　洋裁　看護　接客　交換　炊事　結婚　家の　借家　求貸　賣電　結婚　レン　自由　ラジオ　ラヂ　引越　引越　陸上　洋裁　のせ　冷藏　斷食　防空　和音　HS　植木　葬儀

外科　林醫院

小兒科　嶋田醫院

第參回決算公告

厚生工業株式會社

忠魂に恥づる事なきか　直視せよ興亡の決戦

全島に「決戰生活實踐徹底運動」

三月一日から一ヶ月間

[illegible]

實施事項

[illegible]

實施目標

[illegible]

學術研究に殊勳甲

榮の恩賜賞受賞者決る

[illegible]

「恩賜賞」

[illegible]

「帝國學士院賞」

[illegible]

肝膽相照す仲

軍神中馬中佐とは　殊勳甲の外弘志少佐

[illegible]

國防獻金

[illegible]

戰力增强と國民生活（上）

無駄抹殺の生活へ

病氣せぬことも戰力增强

一勺の節米で重爆六千九百機

[illegible]

戰力增强の三原則

[illegible]

米百萬石の增産で　重爆二千七百機

[illegible]

一噸の鐵に鐵鑛石など五、六噸が要る

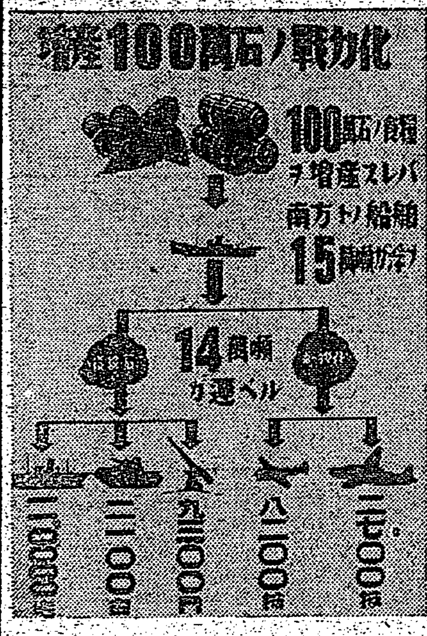
[illegible]

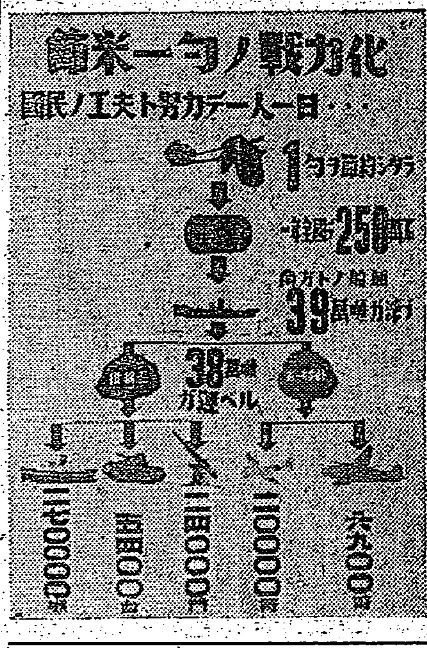
電力節約・戰力增强の基

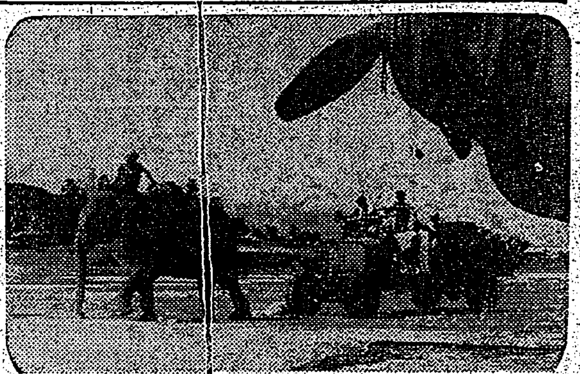
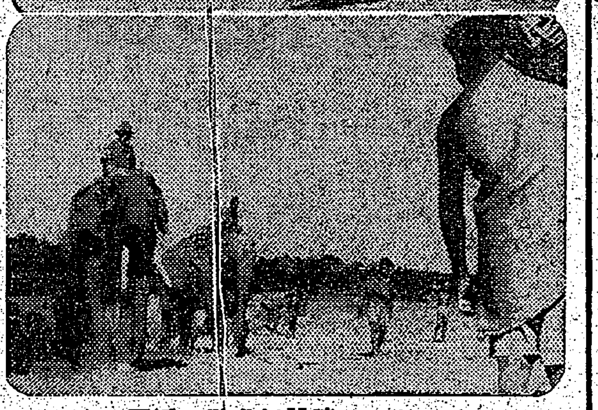
[illegible]

石鹼望まずヒマ作れ

[illegible]





アンダマン建設に象君の活躍

[illegible]

米作技術もぐんと向上　各地に逞し增産意慾

須田農商局長　激勵行の成果語る

[illegible]

自治體制の確立へ

一路躍進途上にある南支　兩團體の運營に期待

【廣東支局發】

[illegible]

山本皇奉事務總長盛中へ

[illegible]

食糧增産、工業の伸展　三ケ年建設計畫進む

【廣東支局發】

[illegible]

島澤産業部長　屏東近郊視察

[illegible]

物統會役員

[illegible]

島民赤誠の皇軍慰問金

暗呈結果報告

[illegible]

救急

突如！獨占封切！
昭和十九年春場所記錄……
國技大相撲
決戰下火華散る國技の華！嗚呼昭和の巨星双葉山遂に四敗を喫し、颯爽！若獅子佐賀ノ花優勝の榮冠を獲得！
前半戰・一擧上映　後半戰　日本ニュース一九一號
十九日より二十三日まで
毎日正午より連續上映！　大人十五セン・小人十セン
新世界館

炭礦工員募集
一、募集工員ノ種別及員數
一、就業場所
一、募集條件
一、申込所
臺北州七星郡汐止街　益興礦業所

齒科　杉山醫院　杉山勇
齒科　平川醫院　平川渡
齒科　澁谷醫院　澁谷孝雄
齒科　鎌田醫院　鎌田政志
齒科　道野醫院　道野次郎
外科　泌尿器科　放射線科　福島外科醫院　福島勇

人氣沸騰時局即應
御買時は今！
臺灣羽毛輸出振興會社特製の
羽毛蒲團活用の時代來たる
古着活用　軽い事温い事天下一品
敷蒲團
掛布團
價格掛布團
同上
敷蒲團
好機逸せずドシドシ御申込を乞ふ
藤井呉服店内　羽毛蒲團製作申込所
臺北市榮町

女給仕さん
給料其他ハ本人面談
軍人會館

株式名義書換停止
臺北鐵道株式會社

第七回決算公告
新高證券株式會社

天然スレート
吉本商行

夫陸軍中尉小川貞夫儀昭和十八年五月二十日南方ニ於テ名譽ノ戰死仕リ候間茲ニ生前ノ御愛顧ヲ拜謝シ此段謹告仕候
妻　小川二三子
父　小川宮太郎
母　小川ヱ子
弟　小川一　同

會葬御禮　倉岡圭二郎

今や生産増強戰だ
水路浚渫九六萬四千米

[illegible]

一、小作人側某氏は語る

一、地主某氏は語る

[illegible]

竹筒貯金獻金

[illegible]

徴兵と教育に重點
嘉義郡各街庄豫算編成

[illegible]

荒み靈鎭もりませ
柊元軍曹以下十五柱告別式

[illegible]

日本精神の把握へ
青年雄辯大會を開く

[illegible]

看護助手へ八百名
日本女性の血はたぎる

[illegible]

增産挺身隊の活躍
郡守正條密植に出動指導

[illegible]

日婦訓練査閲

[illegible]

淸水陸軍伍長、吳軍属の留骨凱旋

[illegible]

看護助手詮衡終る
喜びの合格者八十五名

[illegible]

南方行軍屬を募集
申込〆切期日は十九日

[illegible]

牛、增殖五箇年計畫
飼養管理を實地に指導

[illegible]

入隊者の武運祈願
阿緱神社で盛大に行はる

[illegible]

話題
大東亞共榮圏の現段階

[illegible]

狙はれるトルコ

[illegible]

反樞軸巨頭會談

[illegible]

軍事知識
近代戰と通信（五）
海底線に兒玉大將の明

五、海底線敷設に對する兒玉大將の偉勳

六、日露講話談判に於ける重要電文の漏洩

[illegible]

延一萬五千人出役
十五甲歩を見事に開墾

[illegible]

東港郡砂糖小賣商組合總會

[illegible]

生産目標、絶對達成
增産常會を開いて推進

[illegible]

健兵へ、トラホーム治療講習

[illegible]

堆肥の供出方法等
地主協力會初の委員會

[illegible]

皇奉改革初の參事會

[illegible]

方委の月例會

[illegible]

交通秩序總力運動
協力へ因む美談
"私に掃かして下さい"
驛構内清掃に箒の奪ひ合ひ

[illegible]

根瘤菌で土地改良
靑皮豆、ルーピン何れも成功

[illegible]

奉壯連絡會議

[illegible]

岡倉天心

[illegible]

彼の英文

[illegible]

初代の校長

[illegible]

冬籠りを戰力へ（其ノ一）

[illegible]

防空訓練講習終る

[illegible]

刑事事務講習

[illegible]

十九年度彰化市戸税賦課率決る

[illegible]

繪畫で時局を認識
決戰回覧板をまはす

[illegible]

農家へまご心の贈物
衣類の供出運動を展開

[illegible]

斷じて守れラバウルを
土井晚翠

（一）
斷じて守れラバウルを！
ニューブリテンのラバウルを！

（二）
斷じて守れラバウルを！

（三）
[illegible]
斷じて守れラバウルを！

（四）
[illegible]

（五）
一億一心一齊に
斷じて守れラバウルを

ラジオ

第一放送　◇七・〇〇 時報
◇七・二〇 民族の宮殿[illegible]
◇九・〇〇 時報
◇九・四五 [illegible]
◇一一・〇〇 國民學校放送[illegible]
◇〇・〇〇 時報
◇〇・二〇 [illegible]
◇一・〇〇 時報、[illegible]

第二放送　◇六・〇〇 時報
[illegible]

赤誠の献金品

軍司令部（十二月二日扱）
國防獻金
[illegible]

胃腸にトモサン
[illegible]

夕刊 臺灣日日新報

作れ—送れ—撃て

敵の跳梁斷乎許さず

聽け・國民に告ぐるの辯

信念あらば絶對勝つ

山本英輔海軍大將語る

【東京發】敵の有力機動部隊が我が要衝トラック島へ來襲し來つたマーシャルから踏を接してトラックを狙ふ……十八日に續きこの作戰の區々たる敵の強襲を我が絶大なる本土への進攻企圖が現はれる斯くて必ずや或は國土に迫り來つた際……起ち上がらう一億國民一人殘らず眞の國體護持に向かう飛行機だ[illegible]……この際に山本英輔大將(鹿子木員信氏)の全國民に告ぐるの辯を聽く、飛行機である

飛行機[illegible]トラック島に來たが、我々は……マーシャルに迫り更にトラック島を衝く敵の企圖は……本土の運命を憂慮して……不敗にしようと言ふところにある……と思ふ、勿論その國本土の……行ふこともあらう、何れにしても我々はこの際無條に敵に……を加へねばならない、然し……ここで自分が國一億國民に望みたいことは最後には日本が必ず勝つと言ひ通しいく信念をわけて……である「必勝の信念」これが……最後の勝利を決める……であるが、……

國民の思想で撃敵

鹿子木員信博士談

……この信念を最後まで維持しつづけ戰局が重大になればなる程益々一致結束して前進も銃後も一心同體となつて戰ひ拔かねばならないのだ【寫眞は山本海軍大將】

である、しかもこの全國民一致の態勢をなすに當り先立つものは燃え上る國民の思想信念である、敵と共に鬪ふ覺悟しされなければならぬのは戰鬪であり、戰鬪に魂を入れるのはわが國體の思想信念である、組織的に國體の思想信念を全國民に普及徹底せしめることこそ急務中の急務である、國體の思想信念、燃ゆる大義王臣愛の精神は偶然にして燃え上るところ眞に……を撃して仇なす者を殲滅する……神武天皇御東征當時の如くなるを信ずる

對日戰には損害大

恐れる英頻りに論議

【リスボン十七日】米軍のマーシャル作戰開始以來米英兩國ではしきりに對日戰略論が論議されてゐるが、二月十日附英紙デーリー・メールは日本を破るにはまづ日本國民の抱いてゐる必勝の信念を打破すると共に日本本土に大規模な組織的空襲を加へなければならぬと言つてない意見を述べてゐる、右論文の要旨次の通り

日本本土に對し攻撃を加へるに至つてをり日本側では米落下傘部隊十萬がアリューシャン列島に待機してゐると噂……の軍事評論家を國民に强してゐる有樣である以上の……を想起するならば對日戰が反樞軸側にとり好轉してゐると考へられるかも知れないが併し戰爭はまだ始まつたばかりである、日本を徹底的に破るためにはわれ/\は二つの事をしなければならない、その一つは日本人をして日本が不敗ではない事を知らしめる事で、第二は戰爭が米英の……とれる事態でないことを悟らせねばならない、日本人はその祖國が如何なる攻撃に對しても破れないと信じてゐるが、この信念を粉碎するためにはわれ/\は歴史の戰訣を逆轉せしめねばならない、……大な距離と氣紛れな天候とはこれまで日本を保護して來たので昔……つて唯一度即ち大世紀以前日本は蒙古王「忽必烈」に依つて侵入の危機を感じる……があつた、それ以來日本人は祖國は何人と雖へども侵す事は出來ないと信じるに至つたのである、われ/\は日本に大艦隊を以へ日本人の心中から……ある樂觀論を一掃して……必要がある、一方ハンブルグ空襲にも比すべき大規模な空襲はニミッツが豫言してゐる如く日本本土を攻撃するに最も好都合な基地からのみ……得るのである、一九四二年四月十八日米空母ホーネット號から東京空襲を行つたのであるが、併しかかる空襲は日夜連續的に行はれ日本本土をして殆ど壞滅の危殆に瀕しめるが如き大空襲の……には……ない、……一千機の空襲を可能ならしめる……基地を……獲得し……かくして樺太以北の支那沿岸のみが以上の條件に適つた基地となり得るのである、ニミッツは既に

……支那に於いて中國軍の……を……「われわれは出來る限り支那の……部分に上陸……する」と述べてゐる、ニミッツはこの一節の中に大東亞戰の全般を論じてゐる、而して北支に大空中艦隊を集結するためには水田山脈を飛行場に變ぜねばならず、

また……も……となつて來る、これ……の大空軍を維持するためには……ビルマ公路を以てしては不可能であり、またベンガル灣岸から南支を結ぶべく計畫されてゐる鐵道を以つてしても……で支那軍を……し……物資・勞力を沿岸地帶へ輸送することに依つてのみこの目的は達成される併し限りにかかる基地が設定されたとしても日本が早急に降服するなどと考へてはならない、日本の都市が「紙」で出來てゐるなど諦ふのは……である、東京、大阪その他の大都市の主要施設は殆どコンクリートで出來てをり工場は組織的に全國に分散されてゐるのである、更に氣紛れな天候や……飛行のため……しなければならぬ問題或ひは不時着陸場の設定不可能の事情からしてわれ/\は現在尚空軍がヨーロッパで戰つてゐるより遙かに高い損害を覺悟せねばならない

敵空軍の蠢動破碎

挑戰し來る十二機屠る

大陸週間戰況

【南京十八日發同盟】支那派遣軍報道部發表(十八日發表)本週も引續き我が陸軍航空部隊は陸軍航空部隊に對し奇襲攻撃を敢行してその戰鬪企圖を破碎し多大の戰果を收めた、即ち十二日は衡陽(廣東省)贛州(江西省)を、十三日は衡陽(湖南省)遂川(廣西省)と大陸に敵機を……天々……に所在の航空基地を敵に轉じ……すると共に各所においてはわれを……せんとする敵戰鬪機と空中戰を交へ、その内P38九機、P40二機、P51一機計十二機を(内不確實七機)撃墜してゐる、尚我が……交通……に對する敵基地として屢々……を……した飛行場は我が攻撃により……的打撃を受けた、同敵機……に……たる戰果を收めつつ不斷且つ猛烈なる作戰を續行中の我が地上部隊は、……方面において……九江……四十三名を捕虜とし……北の……において……七名計……二百二十名を……同……

荒鷲・敵船團を攻撃

【メルボルン十八日發同盟】……米聯合軍南太平洋司令部は十八日の公報において日本海軍航空部隊がブーゲンビル島西方洋上で米軍輸送船團を攻撃、損害を生ぜしめた旨發表した

スチムソン損害の一部發表

【リスボン十七日發同盟】ワシントン來電＝米陸軍長官スチムソンは十七日記者團との會見席上西南太平洋戰線における米軍の損害の一部を發表して次の通り述べた

アラウエ、ズローススター岬サイドールの各地で米軍が蒙つた損害は戰死四百六十五名、負傷者千百五十名、行方不明十二名である

敵側對日戰の態度を變更

【リスボン十七日發同盟】ギルバート作戰において米國有の損害を出して以來米國では從來の米國流の作戰方式を根本的に變更せよとの要求する聲が高まつてゐるが、ニューヨークタイムス紙は一月十五日「タラワ島の教訓」と題する社説の論説を掲載、米國は太平洋戰爭を遂行する……を……して國民が必死で喰ふか喰はれるかの……

ギルバート作戰の全貌が明かにされてゐるにも拘らず米軍の損害に關する具體的數字は未だ發表されてゐないが、恐らく莫大なものであることは想像に難くない、タラワ島に上陸した米海兵隊第二海兵師團長スミスは上陸に先立ちもつと猛烈に砲爆撃を加へれば良かつたと後悔してゐるが、日本軍の斯る戰法を相手にする場合は常に甲斐なき犠牲を覺悟しなければならない、また日本軍將兵は皆生命を賭して最後の一人に至るまで全く戰ひ敢鬪精神を以て居り個々自殺的行爲すら平然と行ふことを忘れてはなるまい、ギルバート作戰の結果日本軍は依然……の際に……しなければならぬ……

米兵員補充に悲鳴

【リスボン十八日發同盟】ワシントン來電＝米國軍補充本部長ソマーヴィル將軍は……において……次の如く述べてゐる

兵員を得る事が出來ないでゐるが、余の管轄下にある者だけでも必要な兵員十二萬人が不足してゐる、今までは如何にして兵士を訓練するかと言ふ事に重點が置かれて來たが、現在では海外派遣に必要な頭數を如何にして揃へるかが問題である

トラック島戰況米は語らず

【リスボン十八日發同盟】ワシントン來電＝ルーズベルトは十八日の記者團會見に於て余はトラック島攻撃に關する最新の情報をもつてゐないと述べた

中央農業會で初の通常總會

【東京發】中央農業會では十八日午前十時丸の內中央會館に初の通常總會を開催、酒井中央會長の挨拶、農商大臣告示(石黑次官代讀)に次で議事に入り先づ臨商議に對する陳情決議案を可決後

一、昭和十九年度收入金の賦課方法

一、同年度收支豫算外四件

一、農商大臣諮問に對する答申案

一、農業綜合生産計畫樹立實行に關する建議案

などを附議、それ/\三委員會に附託、午後一時より各委員會を開き各案共原案通り可決して散會、十九日の總會で正式決定する

△皇國農村確立に關する建議

農村現下の實情に鑑み政府は速かに皇國農村確立の體形を策定し特に基幹農家の維持及農村確立に關する基本制度の樹立並に施策の一層強化擴充を圖り以て食糧の確保並に民族力の培養に萬遺憾なきを期せられんことを要望す

△農業綜合生産計畫樹立實行に關する建議

農産物生産計畫樹立實行の現狀に鑑み政府は左記基本方針として速かに農産物生産計畫の樹立實行の完璧を期せられんことを要望す

一、政府は必需農産物の種類、數量、作付面積、供出數量等を綜合し農業生産の基本計畫を樹立すること

二、中央及道府縣に於ける計畫の樹立に當りては農業團體をして積極的に參畫協力せしむる事

三、基本國家計畫は可及的早期に道府縣別にこれを分割確定すること

四、市町村における計畫の樹立實行については市町村農業會をして之に當らしめ以てその創意の伸張と責任の完遂とを企圖すること

戰後獨立賦與と嘯く

厚顏のウェーベル印度放送

【廣東十八日發同盟】インド總督ウェーベルは過日以來ベンガル州の食糧飢饉と混沌たるインド政治の打開策に腐心しつつあつたが、一向解決の目途も立たぬ矢先に今度突如としてマニ山系に日本軍の鐵槌を浴び周章狼狽してゐる模樣であるが、十七日のインド國內放送によればウェーベルは同大陸に……の時インド獨立の約束を踏み破つた英國一流の鳥鐵なる態度は既に上げ同日の中央立法會議において戰後の內容空虛な戰後の獨立賦與を好餌に次の如くインド全國民を瞞着に騙り立てんとする虫の良い演說を行つた

英國はインド國民諸君の團結融和を希望こそすれ何等の野心もない、しかしインド自體の政情が不安定では如何に英國が念願してもインドの獨立は不可能である、これには現在の如く各派各派が國內に對立してゐては駄目だ、現在投獄されてゐる會議派領袖も直ちにインドを救ひ大乘的見地に立つて率先各黨各派の合流を圖り英國の戰爭遂行に協力して貰ひたい、さうなれば本日直ちに彼等を釋放するに吝かではない、英國は今次大戰終了次第直ちにインドに獨立を賦與するであらう、だが戰爭完遂までは是非協力して貰はねばならぬ、大戰の終局は目下豫想も出來ないしビルマも地理的に見て奪回することは容易でない、ビルマ奪回のためにはインド國民の團結と經濟的發展が不可缺の條件であり特にインドの食糧問題の解決が必要だ、從つて本年は昨年の如き食糧飢餓を未然に防止しなければならない

法王廳は嚴重抗議

血迷ふ反樞軸軍の盲爆に

【リスボン十七日發同盟】ワシントン來電＝反樞軸軍のカステル・ガンドルフオ爆撃に關し法王廳がワシントン政府に嚴重抗議を提出せしめてゐるが、ローマ法王廳使節アッコナー二氏は十七日法王廳國務長官マリオーネ氏の代理として次の通り言明した

カステロ・ガンドルフオの法王離宮は……に米軍側に……ではない、反樞軸軍から出た米國……の聲明には同離宮にドイツ軍が入り込んでゐるから爆撃の目標となつたと述べてゐるが……甚だしい、中立地帶である離宮には何度も見回してもドイツ軍は一兵と雖も駐屯してゐない、法王は反樞軸軍の爆撃によつて家を失つた近傍の人々のため離宮を開放したが爆撃は遂に一萬五千名の多きに達した、しかし反樞軸軍はこの……を攻撃するに至つたので法王はこれ……難民のローマ引揚げを要望、ヴァチカン・ラジオは十五日

法王離宮には未だ一萬人以上の避難民が殘つて何處へも行く事が出來ない、……反樞軸軍はカステロ・ガンドルフオを始め離宮を含む……多數の負傷者を出すに至つた、法王離宮に對する如き……は避難民を死の危険に陷らせるに外ならない

內外地産普通銑、鋼に價格報奬制實施

【東京發】政府は重要物資の增産を期するため昨年三月二十日閣議決定の「價格報奬制度」に基き既に鐵、石炭、銅、亞鉛、鉛錫石、鉛(十八年度上期より)及び輕金屬(十八年度下期より)につき價格報奬制を實施してゐるが、今般普通鋼鋼材の生産確保に鑑み十八年度下期より內地及外地において生産の普通銑鐵並に鋼材についても同制度を適用することとなり十八日の閣議に於て商工大臣より……に基づく……を……した、右……は鐵鋼統制會及び各事業法に基き生産指示及び報奬等……の改正により……等の措置を……に依り生産は鐵鋼、……用鋼材の……その他の……につき……品目及生産……の……を……することに……

年度より遂行的に實施せられ、所期に從つて年度……に寄與するものと期待される、しかしてその具體的實施方法は從來の各……と略同樣の……に基き年間の……に工場……生産……を決定し、右基準生産額を超える……に對し……各工場に對してその超過……に應じ報奬的に……交付する……が、……に依り原材料、……などを……したり、生産を休止又は……の品質を低下せしめるなど……の……を……するためにこれ等の……合に……すると認められる工場に……に對しては……を減額し又は全く交付せざるなど……報奬金……萬全を期することとなつた、……により決定せられた……生産の……については……

明確……生産の……に對しては……に交付するが、……更に小型……を定め十九年度より……する……である

軍需省發表 鐵鋼特別價格報奬制實施要綱要旨

一、適用の對象 生産命令又は生産指示に依り當該工場の生産する普通銑並に普通鋼に對し鋼材……その品種……に之を適用するものとす

(一)銑鐵(二)……(三)……(四)……(五)其他の鋼材

二、基準生産量の決定 基準生産量は各工場につき……

三、報奬金額の決定 報奬金額は基準生産量を……生産數量に對し……とす

(一)……原料、……等……

(二)……

(三)製品の品質を著しく低下したる場合

(四)其他報奬金の交付を適當ならずと認むる場合

を設定するものとし、命令又は指示せられたる數量に對し一定比率を生じこれを算定するものとす

工場別に生産量

決定

【東京發】政府は戰力增强の基礎資材たる……に關する……を行つた、……アルミナ及び……並にアルミニウム、マグネシウム、米……及び……アルミニウム等の輕金屬についても……

……昨年三月二十日……の閣議決定……に基き今回の措置となつたもので……

滿洲三大製鐵會社

劃期的合同を斷行

【新京十八日發同盟】滿洲國政府は……な製鐵事業の綜合能力發揮に依つて戰力增强に遺憾なきを期する……三大製鐵會社の劃期的合同を行ふ事となり右……の實施を……十七日……を……した……のでこれに依れば

昭和製鋼所(……)本溪湖煤鐵公司(……)東邊道開發の三製鐵會社を統合し新たに滿洲製鐵株式會社(資本金七億四千萬圓)……を設立、……四月一日を期して新會社を……

……經營の一元化……を……する……にある……

政府買上米

十五日現在 三千六百萬四千石

【東京發】農商省では十八日……政府買上米の十五日現在……三千六百萬四千石でこれは……

ゼラチン製造業

企業整備を實施

【東京發】……ではゼラチン……を……するため……

一、……

(一)……

(二)……

法王離宮を又盲爆

【ベルリン十八日發同盟】ローマ來電＝……法王離宮カステル・ガンドルフオに……

節電運動を徹底化

內地で五割目標實施

【東京發】……遞信省では十八日から……

軍需省發表

一、家庭の電燈

(一)……

(二)……

(三)……

第二回海運局長會議

【東京發】運輸通信省では……十八日……

運通省辭令

總督府辭令

人事

獨ナルヴァ依然掌握

赤軍の進擊著しく鈍化

【ストックホルム十七日發同盟】……前線報道を綜合するに戰況は目下二方面からレニングラード・プスコフ鐵道の起點プスコフに……

職業能力申告令等を公布

【東京發】政府は去る十日の……において……

南印戰線 上陸軍企圖挫折

獨出血作戰有利に展開

【ベルリン十七日發同盟】DNB通信社軍事記者ハンスレーベンはイタリア戰線における獨軍の戰況に關し十七日次の通り報道してゐる

亞 クーデター眞相

【リスボン十七日發同盟】……

せきずゐ カリエス 神經痛 漢 骨炎 リウマチ
胃の病
元木家傳藥房

北方の護り偃りた・絶え間なき監視を續ける勇士

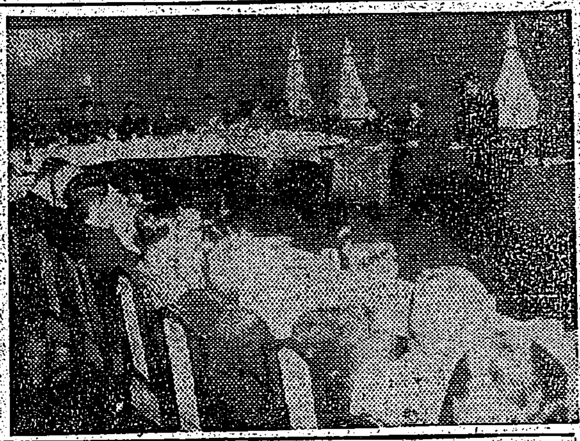
【於北方○○基地—報道班員撮影・軍部許可濟】

國民貯蓄完遂へ鐵桶の布陣
(本島の明年度目標 五億五千萬圓)
貯蓄獎勵主務課長會議で協議

(寫眞は會議場)

指示事項

打合事項



提案事項

一層絶大の努力を全島民に要望する
局長挨拶要旨 代理

今や

圓滑

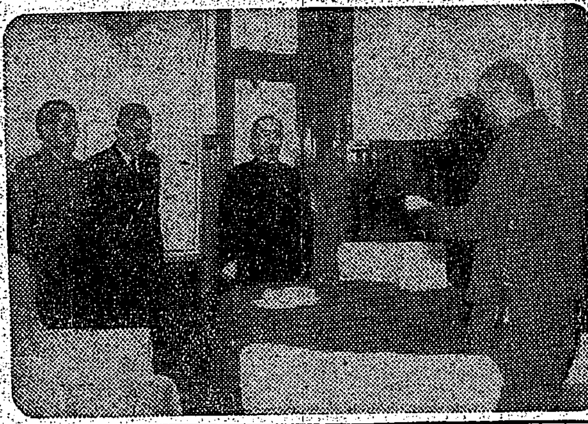
目標

各位

之を

國民

皇軍慰問金贈呈 臺灣軍司令部へ
十九日



航空機 生産隘路 打開へ
鍛造品急速增産對策決る

團體統合後の運營に萬全
新竹州部課長會議

『淸鄕行政人員養成所』 中堅人材養成に努む

新竹州立圖書館へ 南方關係圖書贈る

內地の航空工業會へ 乾バナナ一元的供給
臺灣青果

青年の航空熱に拍車
臺灣總督府贈呈の滑空機

國技に鍛ふ
花蓮港の適格青年

南ボルネオの日本語教育を觀る
言葉を通じて 日本精神を
生徒が教師を追ひ越す現象

日常會話

初期にお

日本語學校の開設

直轄地域

教材も完備統一へ

ローマ字

一般兒童

島都女學校新卒業生の
決戰乙女歡迎壯行會
二十七日公會堂で開く

乙女

國の

職業

海南島だより
海南島支局發

英靈招魂祭 進駐記念日に記念行事賑ふ

海口日本國民校開校記念式

坂入技師着任

南國產業の新事業

軍人援護會へ寄附

街頭

花蓮港廳農業會

病床の老軀を慰さむ 日本の香り"澤庵漬"
元泰國總理ピア・パホン氏へ

カネ齒磨 (練齒磨) 齒の強化

共榮圈短信

比島文部省に日本語普及會

サンガサンガ神社竣工

興南奉公會新規事業決定

泉立つ先生の合宿錬成

國都南京の偉容整備

花園も增産に一役

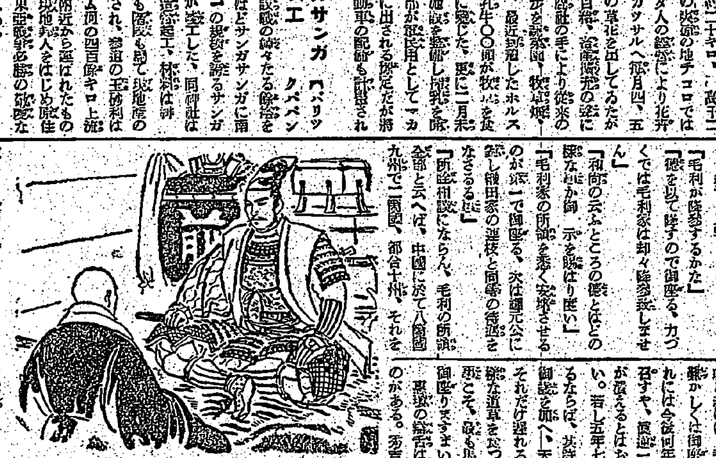
商奉支會常會

前線の息子からのお小遣を獻金

街庄長月例會

秀吉と水軍 (82)
村松梢風作 中一彌畫

變轉 (十)



ナリス 洗顔クリーム
ナリス化粧品研究所

百日せき
肺炎、麻疹等からくる小兒の咳に
のみよくて副作用がなく効果の速い、安心な鎭咳作用に秀れた本劑で、早期治療が必要です。
小兒専門セキ藥 銀粒
咳ノ滅
大阪天滿 ヒヤシ丸本舗

時を稼げ
分秒も惜しめ
「日本に時を藉すな」は、正に敵自ら弱点を告白するものです

腦病に
全快者の専門藥
中風藥 十八円
胃腸劑 十八円
治淋劑
驅毒劑 八円・十四円
有田ドラッグへ